

## 投稿および執筆規定

小児の脳神経

2002年8月一部改正  
2004年8月一部改正

### I 投稿にあたって

#### 1. 本誌の目的

本誌は日本小児神経外科学会の機関誌として、小児の脳神経外科と神経科学の最新の情報を提供し、小児神経外科のみならず関連疾患の診断・治療に携わる医師の知識と技術の向上をはかるとともに、患児とその家族の福祉の向上にも寄与することを目的とします。

#### 2. 論文と掲載記事の内容について

本誌は主として小児脳神経外科およびその関連領域の臨床的、ならびに、基礎的研究成果や症例報告を掲載します。また、特定の疾患についての知見を論評する総説 (Review Article)、最新の手術法や手術機器の紹介、最新の刊行物の書評や抄訳、歴史や古典の紹介、日本小児神経外科学会からのお知らせ、会員や関係者の提案や意見、また、エッセイや人事の動向等も掲載します。英文で書かれた原稿は Child's Nervous System (ISPN 機関誌) に投稿されることをお勧め致します。ただし著者が特に希望される場合には本誌でも掲載することは可能です。

#### 3. 原稿の書き方について

原稿はワードプロセッサを用いて邦文で作成して下さい。ワードプロセッサのソフトの種別は特に問いません。原稿作成の際、句読点は“、(コンマ)”と“.(ピリオド)”, 数字と欧文文字は半角文字を使用して下さい。原稿データはフロッピーディスク (3.5 インチ), MO ディスク, CD-R のいずれかに保存して提出して下さい。フォーマットは、Macintosh, Windows いずれでも結構です。フロッピーディスクは 1.44 MB または 720 KB のフォーマットを使用して下さい。

ワードプロセッサを用いて記載された原稿をテキストデータとして印刷用に使用し、出版までの時間の短縮をはかりますので、ご協力をお願いします。

#### 4. 論文の英文要約と英文図説, 邦文要旨について

論文の要約 (summary) とともに図や写真 (figure), 表 (table) に対する説明は英文で記載して下さい。要約の中にも筆者の判断で当該論文の figure や table の番号を挿入し、外国の読者にも論文の骨子を理解できるようにして下さい。

また、英文要約 (summary) とは別に、短い邦文の要旨も提出して下さい。

これらの事項の詳細については執筆要項を参照して下さい。

#### 5. 投稿論文の審査について

投稿論文の内容に準じて編集委員会が査読者を選定し論文の審査を依頼します。審査の結果を受けて編集委員会が採否を決定しますが、原稿の一部修正、または訂正を求める場合があります。

#### 6. 投稿の手続き

執筆要項を参考にして、次のものをそろえて投稿して下さい。

(1) 論文原稿 (図表を含む) -- オリジナル 1 部,  
コピー 3 部

(2) 連絡票 / 投稿申請書

(3) フロッピーディスク (3.5 インチ)

注 1) 写真などで、コピーでは画質が不鮮明な場合には、オリジナルと同様のものをコピーに添付して下さい。

注 2) フロッピーは投稿の際、ワープロ入力した本文をテキストファイルとして保存したものを提出して下さい。採用が決定した論文はフロッピーディスクのデータを使用して印刷します。提出の際フロッピーディスクのデータと原稿 (印字したもの) が一致していることを確かめて下さい。本文を修正した場合には修正後のものを再提出して下さい。フロッピーディスクは返却致しません。

### II 執筆要項

原稿用紙は A4 判を用い、1 枚につき 25 字 × 24 行とし、行間は 5 ミリ程度あけて印字して下さい。原稿にはページ番号をふって下さい。

#### 1. 論文の種類と規定ページ数について

論文は、(1) 原著、(2) 総説 (Review Article)、(3) 症例報告、(4) 短報、(5) 最新の手術法、手術機器、歴史や古典等の紹介、(6) その他 (Journal Conference, Review, World Summit Papers など)、に大別します。それぞれの規定ページ数は、表 1 を参照して下さい。

刷上り 1 ページは 25 字 × 45 行 × 2 段です。誌面の仕上り寸法は図 1 のとおりです。図や写真の大きさと配置をあらかじめ考慮し各々の大きさを指定して頂ければそれを参考に編集します(図 2 参照)。

## 2. 論文の構成について

投稿論文は次のものを順に整えて下さい。

### (1) 表紙

- 1) 標題(和英併記)
- 2) 著者名(和英併記)
- 3) 所属(和英併記・発表施設が複数の場合は、著者名と施設名に番号を入れてそれぞれが区別できるようにして下さい)
- 4) 連絡先(氏名(和英併記), 所属, 住所, 電話番号, ファクシミリ番号, E-mail アドレスを記載して下さい)
- 5) 英文キーワード(3 ないし 5)

表 1

	仕上りページ数	図表の総数
原 著	6 ページ以内	10 点以内
総 説	6 ページ以内	10 点以内
症例報告	4 ページ以内	8 点以内
短 報	2 ページ以内	6 点以内
最新の手術法, 手術機器, 歴史, 古典などの紹介	2 ページ以内	6 点以内
その他 (Journal Conference, Review など)	2 ページ以内	2 点以内

## 【記入例】

乳児における髄液循環の特殊性 -- MRI velocity imaging を用いて --

和智明彦<sup>1</sup> 工藤純夫<sup>2</sup> 佐藤 潔<sup>3</sup>

Characteristics of cerebrospinal fluid circulation in infants as detected with MRI velocity imaging

Akihiko Wachi<sup>1</sup>, Sumio Kudo<sup>2</sup>, Kiyoshi Sato<sup>3</sup>

1 Neurosurgery, Tokyo Metropolitan Health and Medical Treatment Corporation, Tamananbu Regional Hospital, 2-1-2, Nakazawa, Tama City, Tokyo, Japan

2 Neurosurgery, Hitachi General Hospital, 2-1-2 jhonan-cho, Hitachi, Ibaragi, Japan

3 Neurosurgery, Juntendo University Hospital, 2-1-1 Hongo, Bunkyo-Ku, Tokyo, Japan

1 東京都保健医療公社多摩南部地域病院脳神経外科

2 日立総合病院脳神経外科

3 順天堂大学脳神経外科

連絡先：和智明彦

〒 206-0036 東京都多摩市中沢 2-1-2

東京都保健医療公社多摩南部地域病院脳神経外科

Phone: 0423-38-5111, Fax: 0423-39-6111

E-mail: xxx@xxx.jp

Reprint request to: Dr. Akihiko Wachi

Key words: Cerebrospinal fluid, Magnetic resonance imaging,

Bulk flow, To-and-fro movement

仕上り面寸法

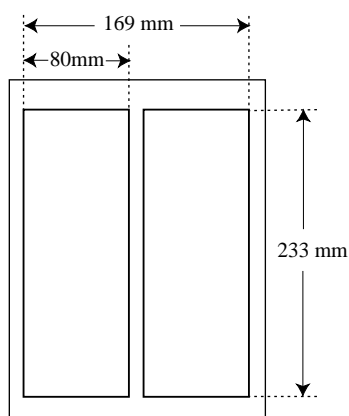
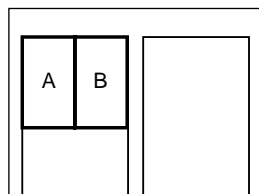
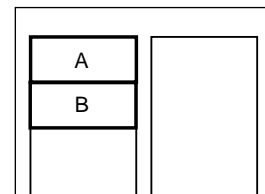


図 1

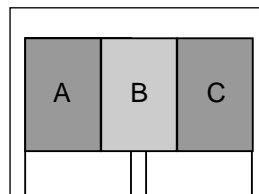
(1) 2 点 (A, B) 横に並べて片段



(2) 2 点 (A, B) 縦に並べて片段



(3) 3 点 (A, B, C) 並べて両段 (段抜き)



(4) 1 点 (A) で両段 (段抜き)

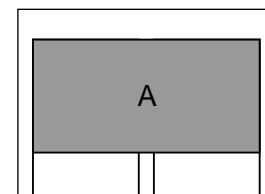


図 2

## (2) 英文要約

500 words 以内。投稿に先立ち native speaker well versed in English language のチェックを受けて下さい。その際には、その証明書を同封して下さい。英文の査読を受けていない場合には投稿者の実費負担で英文査読を依頼致します。

## (3) 邦文要旨

250 字以内にまとめて作成して下さい。

## (4) 本文

25 字×24 行で打ち出して下さい。「はじめに」、「対象・方法」、「結果」、「考察」の順に本文を作成して下さい。「はじめに」と「考察」の中で論じられる内容に重複がないように留意して下さい。

## (5) 図・写真・表の説明文

図、写真 (Figure) には説明文 (legend) を、表 (Table) には表題をそれぞれ英文で付けて下さい。図、写真はフォーマット (図 1, 2) を念頭に入れてトレーシングペーパー上にあらかじめトリムし、天地がわかるよう台紙に貼り付けて提出して下さい。縮小や拡大の作業は制作担当が適宜行います。写真の説明として写真上に矢印や符号 (A, B など) を記入したい場合には写真にトレーシングペーパーをかけ、その上に必要事項を鉛筆で記入して下さい。

- 1) 被写体の人格権に留意して下さい。
- 2) 光学顕微鏡写真には染色法と撮影時の倍率を入れて下さい。
- 3) 電子顕微鏡写真には倍率を示すバーを記入して下さい。
- 4) CT, MRI 等の neuroimaging における軸位断 (axial slice) では view from feet, すなわち、患者の右側が向かって左側としてプリントして下さい。冠状断では患者の右側が写真の左側として下さい。血管撮影所見や MRI を含む側面像では右側のそれは患者の鼻が右側へ、左側のそれは患者の鼻が写真の左側になるようにプリントして下さい。斜位などの特殊撮影は説明文で撮像法を説明して下さい。
- 5) カラー写真で掲載を希望される場合にはその旨申し出て下さい。著者の実費負担となります。

## (6) 研究費補助、実験助手などに対する謝辞

## (7) 文献

文献は著者名をアルファベット順に並べて番号を付けて下さい。本文の該当箇所に文献番号をブラケット付き番号で示して下さい。一般の研究論文では研究対象にかかわる historical review が記載されている Review article を 1, 2 採用することにより、本論と直接は関連しない古典的事項を綿々と記載することは避けて下さい。

文献の記載は、下記の例に則して下さい。

- i) 著者名、編集者名、監修者名は全員記載して下さい。
- ii) 雑誌名は文献略称で記載して下さい。本邦の出版物については医学中央雑誌の収録雑誌略称名表、海外のものについては Index Medicus の List of Journal Index に準じて記載して下さい。
- iii) 雑誌の巻は太字 (またはアンダーライン)、英文書名はイタリック (またはアンダーライン) で示して下さい。

## [ 雑誌の場合 ]

著者氏名：題名 . 誌名 巻：頁 (始め 終り), 発行年 (西暦).  
例：

- [1] Chapman PH, Frim DM: Symptomatic syringomyelia following surgery to treat retethering of lipomyelomeningocele. *J Neurosurg* 82: 752-755, 1995.
- [2] 近藤惣一郎：後頭蓋窩における osteoplastic craniotomy の試み Keyhole の設定およびノミを用いる工夫。脳外誌 4: 246-254, 1995.

## [ 書籍の場合 ]

著者氏名：書名 . 発行地, 発行所, 発行年 (西暦).  
または,  
著者氏名：題名 . 編者氏名：書名 . 発行地, 発行所, 発行年 (西暦), 頁 (pp 始め 終り).  
例：

- [1] Epstein JF: Increased intracranial pressure in hydrocephalic children with functioning shunts: A complication of shunt dependency. in Shapiro K, Marmarou A, Portnoy H (eds): *Hydrocephalus*. New York, Raven Press, 1984, pp 315-321.
- [2] 佐藤潔, 安本幸正, 新井一, 久留裕：脳形成不全 Chiari 奇形. 松本悟, 大井静雄編：臨床小児脳神経外科学. 東京, 医学書院, 1992, pp 284-309.

## 3. 注意事項

## (1) 記述と用語について

専門用語以外は常用漢字, 現代かなづかいを用いて下さい。なお, 脳神経外科関係の医学用語については『脳神経外科学用語集』(日本脳神経外科学会用語委員会 編, 南江堂), また, 神経内科関係の医学用語については『神経学用語集』(日本神経学会用語委員会 編, 文光堂)を参照して下さい。

## (2) 文献, 人名, 薬品名, 地名は原語を用いて下さい。

## (3) 略語について

略語は文中で“習慣的に用いられている略語”のみとし、初出箇所必ずその内容を明記して下さい。

#### (4) 単位について

数字は算用数字を用い、度量衡の単位は CGS 単位で、m, cm, mm, cm<sup>2</sup>, l, d, kg, g, mg, μg, ng, hr, min, sec, msec などとして下さい。髄液細胞数は /ml<sup>3</sup>, または, /μl と表記します。

#### (5) 著作権・出版権について

他の雑誌, 単行本の図・表などをそのまま, もしくは修正を加えて引用するときは, 著作権規定に照らした引用許可を得ることが必要です。その際, 出典を明らかにし, 引用許可を受けていることを図・表の説明に英文で明記して下さい。また, 出版社や著者から得た許可証を原稿に添えて提出して下さい。

なお, 本誌に掲載された論文 (figure と table を含む) の著作権と出版権は日本小児神経外科学会機関誌編集委員会に帰属します。

### 4. その他

#### (1) 著者校正について

1 回のみ行います。

#### (2) 別刷について

別刷は 20 部を無料で作製します。20 部以上の別刷を希望される方は校正の際お送りする用紙にて申し込んで下さい。50 部単位で有料で作製します。

#### (3) 原稿の返却について

投稿論文の原稿および写真は返却いたしません。ただし, あらかじめお申し出があれば雑誌作製後返却します。

### 5. 原稿送り先

日本小児神経外科学会  
「小児の脳神経」編集委員長  
大井 静雄

〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8  
東京慈恵会医科大学脳神経外科内  
電話 03-3438-1160  
Fax 03-3438-1161